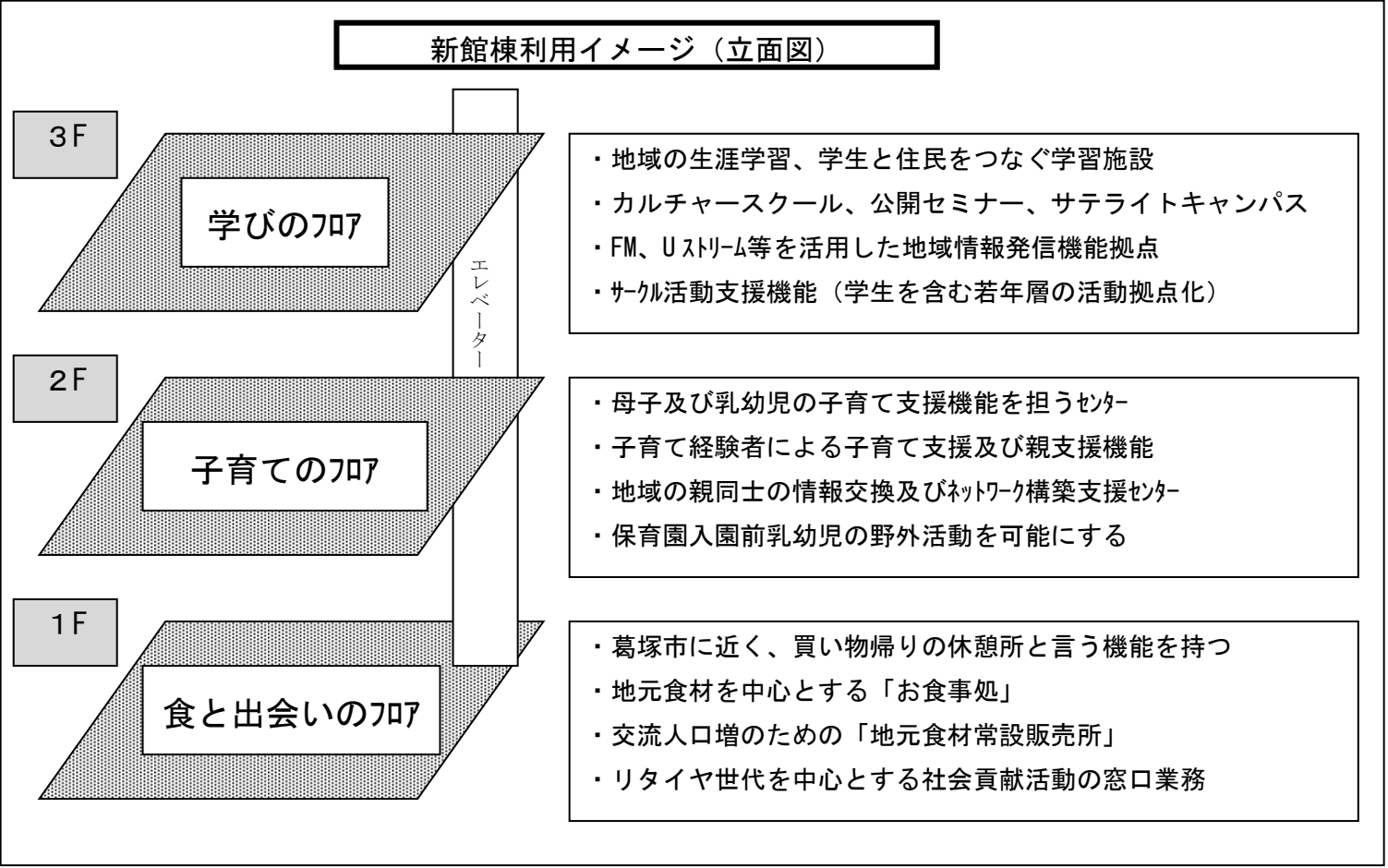
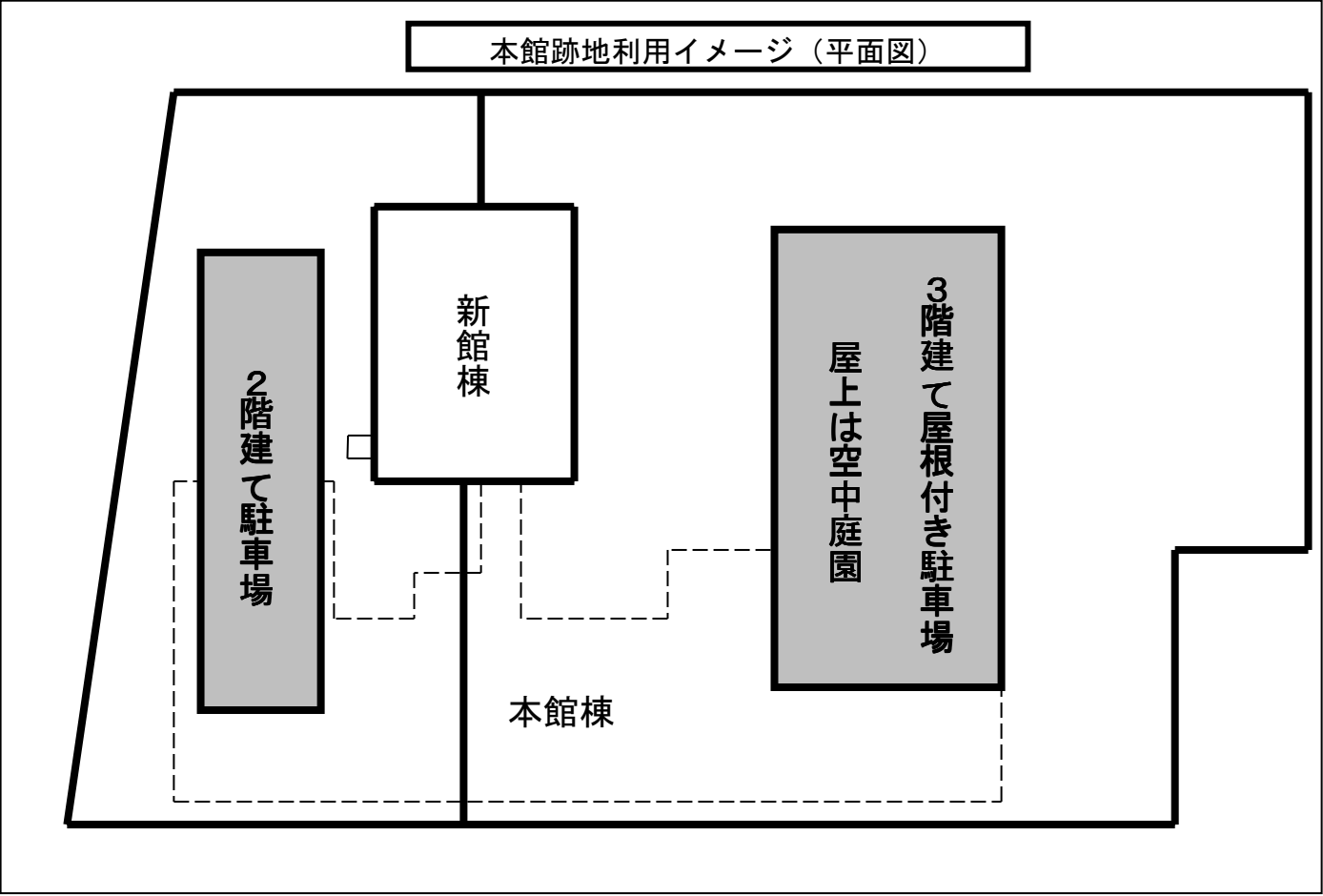
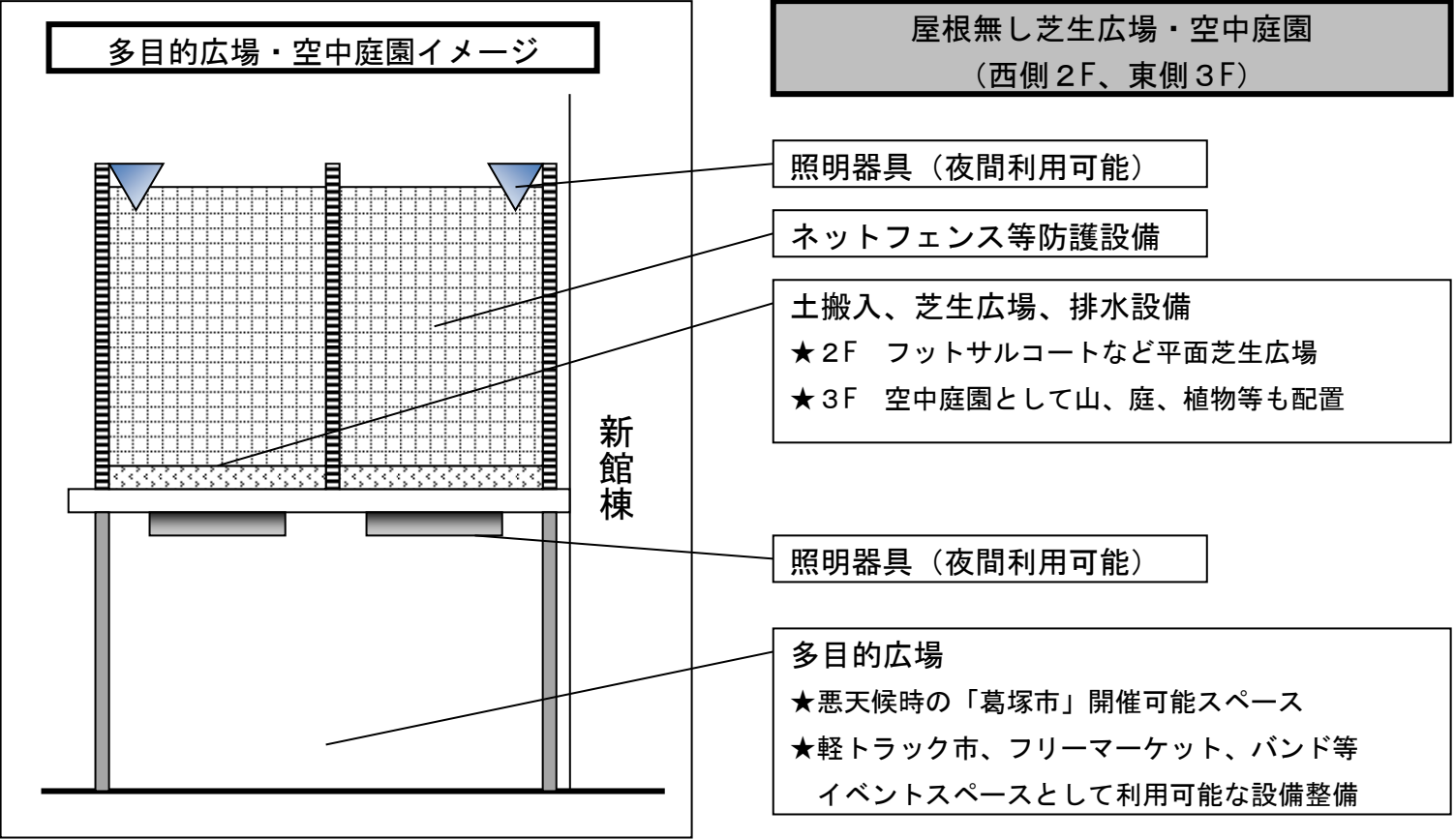




本館跡地利用イメージ（立面図）

2階建て駐車場 （通常時イベント広場）	新館棟 3F	3階建て駐車場、空中庭園 （災害時一時避難所）
	大講義室 小講演室	屋根無し空中公園 （芝生広場、遊具）
屋根無し芝生広場 （フットサルコート等の利用）	地域母子 子育て支援 センター	屋根付き利用者駐車場 （一時避難場所）
利用者駐車場 （多目的広場） 屋根、照明設備完備	地域レストラン 物販、休憩所	利用者駐車場 （多目的広場） 屋根、照明設備完備
	EV	



母子環境は厳しく少子化

高齢者は不安を抱えている

大学生が活用されていない

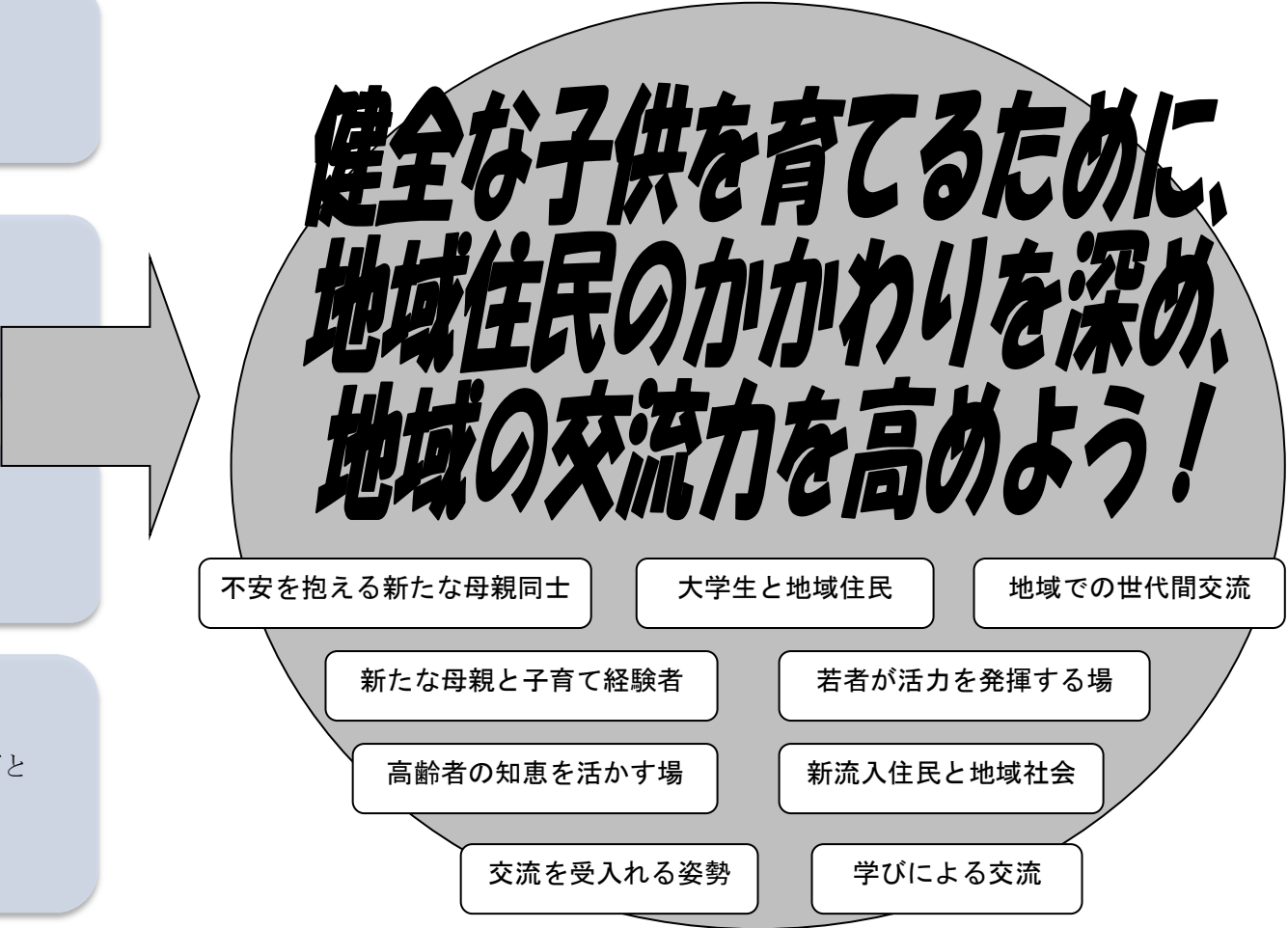
地域の様々な問題点

- ・子供達が外で遊ぶ場所が減っている。
- ・決まった狭い知識だけでは、子供に正しい情報が伝えられない。
- ・子育てする母親達の情報交換の場が少ない。
- ・子育て家庭の負担軽減は、地域全体で取り組むべきである。

- ・老人一人暮らしや、高齢者のみの世帯が増えている。
- ・生活はできるが、いざという時が不安で仕方が無い。
- ・病気や介護、痴呆など将来に対する不安が大きい。
- ・元気に暮らしているが、社会的に活躍できる場が少ないと思う。

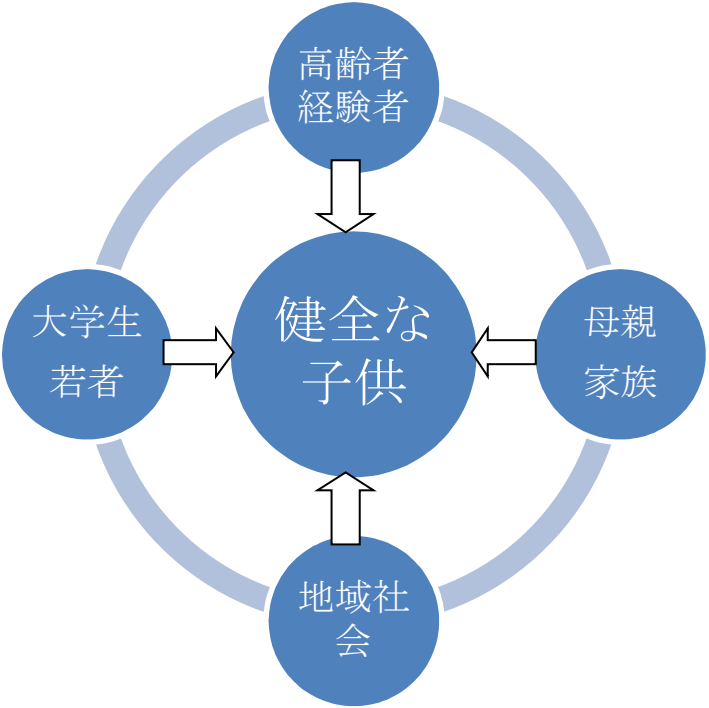
- ・学内の学びに留まっていて、地域との交流が少ない。
- ・大学生が自分の暮らす地域に関心を持っていない。
- ・アルバイトやボランティアでしか関わりが無い。
- ・地域からの働き掛けも少ない。

- ・人口減少により街の活力が失われかけている。
- ・地域全体での人間関係が希薄化し始めている。
- ・図書館、公民館、文化会館などの公的機関があるが、それぞれの分野ごとに小さなグループ化してしまい全体での交流が図られていない
- ・核家族化、個人主義の行き過ぎによるコミュニティの未成熟がある。
- ・世代間交流や新流入住民との交流のチャンスを逃している。



＜計画の概要＞

周囲外観	葛塚市側には、2階建て駐車場を設置し、2階部は屋根無し芝生広場設置。上大口側には、3階建て駐車場とする。3階部は屋根無し空中庭園を設置
多目的広場	葛塚市側の駐車場は屋根付きとなるので、照明器具等の設備を整備して、イベント開催が可能な屋根付きスペースとして活用する。商店街、サークル活動など様々な交流イベントが実施可能な場所とする。
新館 1F	「食と出合いのフロア」として、地場産食材中心の「お食事処」や、地場産農産物の常設直売所を導入する。地元商店街利用者のための休憩所
新館 2F	「子育て支援センター」として、母子手帳から小学校入学までの子育て世代を支援できる窓口機能と共に、情報交換、ネットワーク構築を手助けする。もちろん空中庭園を利用して、乳幼児の野外活動などを可能にする。
新館 3F	「学びフロア」 講義室としての活用で地域社会と学生をつなぐ。サークル活動支援や情報発信機能で、若者を中心とする活動拠点化を目指す。



子供の育成を媒介にして
地域社会の交流力が高まり、
本当の意味で住み易い
地域の賑わいを取り戻し、
地域の課題を乗り越える！

